

# 令和5年度 社会福祉法人 南星福社会・やまがわ保育園

## 事業計画書

### 1. 法人理念

社会福祉法人 南星福社会は、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう工夫することにより、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成されるよう支援する事を目的としてやまがわ保育園を運営する。

### 2. 経営の原則等

- (1) 社会福祉法人の主たる担い手としてふさわしい事業を确实、効果的かつ適正に行うため、自主的にその経営の基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上並びに事業経営の透明性の確保を図り、もって地域福祉の推進に努める。
- (2) 地域社会に貢献する取り組みとして子育て世帯を支援するため、無料又は低額な料金で福祉サービスを提供する。

### 3. 法人の事業計画

- (1) 理事会(5回)  
令和5年6月(2回)、9月、12月、令和6年3月
- (2) 監事監査  
令和5年5月
- (3) 評議員会(1回)  
令和5年6月

### 4. やまがわ保育園の事業計画

- (1) 開所時間  
7:00～19:00(12時間)
- (2) 保育時間及び延長保育時間

	保育時間		延長保育時間(月)～(金)	
保育標準時間認定	7～18時	(11時間)	18～19時	(1時間)
保育短時間認定	A: 8～16時	(8時間)	朝: 7～8時	(1時間)
			夕: 16～19時	(3時間)
	B: 9～17時	(8時間)	朝: 7～9時	(2時間)
			夕: 17～19時	(2時間)

※ 土曜日は18時までの範囲内とする。

#### (3) 園施設・器具の活用強化

本町の今日的課題である待機児童解消の一翼を担うとともに、保育室・保護者相談室・園舎屋上(スカイパーク)等を有効活用することで、園児とのふれあい(園児の遊び)の場の拡充を図るとともに、保護者との寄り添いの場として供する。

(4) 保育事業の ICT 化

登降園システム機能、お便り帳、一斉配信連絡機能、ドキュメンテーション機能等の ICT化を更に充実させることで、保育士業務の煩雑さを軽減する。また、子どもの保育園での生活・育ちの状況等を写真・動画で配信することで、保護者に子どもの発育状況を共有することができ、連絡手段の充実を図る。

(5) 専門・分野別リーダーの設置

専門・分野別リーダーを設置し、職務の明確化と保育運営の充実を図る。

(6) 食育計画

- ① 農業体験を通して、野菜が好きになり野菜が食べられるように努める。
- ② スターフルーツ、ゴーヤ、じゃが芋の収穫体験を行う。
- ③ 園庭に野菜等が植付け・収穫ができる菜園を設ける(2～4 歳児)。

(7) 発達支援児保育

町全体の年間計画表に基づき、巡回指導・報告、保護者支援、実践報告発表などを行う。保育園の中で集団活動が困難な児童に対し、職員の加配を行う。

(8) 保育内容の振り返りと、子ども達に寄り添うことによる組織的な取り組み

- ① 縦割り保育を実践し、職員間で長期的に子どもの発達、成長を考察する。
- ② 子どもの自由遊びの中での笑顔発見と生き生き遊び発見を行う。
- ③ 子どもの発達・発育に関して、個人差による肯定的な保育を行う。
  - ・言葉がけに起因する影響
  - ・保護者に寄り添い保護者との信頼関係の構築
  - ・個々に寄り添う保育
  - ・スカイパーク利用運動などのダイナミック活用
  - ・気になる子・集団に入れない子への理解と対応

(9) 保育の質を高める

- ・園内研修の充実

研修内容 → 危機管理マニュアル、消防計画、保健年間計画、年間食育計画

- ・縦割り保育の充実
- ・職員の間人関係とチームワーク
- ・環境設定の充実

(10) 各種計画

- ① 全体の年間保育計画(別紙1)
- ② 年間行事計画(別紙 2)
- ③ 食育年間計画(別紙 3)
- ④ 保健年間計画(別紙 4)
- ⑤ 職員研修計画(別紙5)
- ⑥ 避難訓練・消火訓練年間計画(別紙6)

## (11) 特色のある保育

## ① 外部講師

- ・リトミック : 2・3・4歳児
- ・体育教室 : 3・4歳児
- ・英語で楽しもう : 3・4歳児

## ② その他

プール教室:4歳児の希望者のみ(保護者との直接契約)

## (12) 園児配置及び職員体制

年齢		0才児	1才児	2才児	3才児	4才児	合計		
クラス名		ほし組	つき組	はな組	にじ組	たいよう組	園児	職員	
利用人数		9人	30人	24人	30人	17人+2人(支)	112人		
保育士	クラス担任人数	3人	5人	4人	2人	1人+1人(支)		16人	
	クラス担任 なまえ	新垣緑 柴田礼子 赤嶺千夏	幸地さとみ 嵩原春夏 大城亞祐 宮本綾翔 仲里光代	與座かおり 神里美奈子 知名直子 金城ゆりえ	平良淳子 赤堀佑佳	赤嶺優子 金城京子 (発達支援児 保育)		常勤 換算	
その他 職員	園長	神里ヨシ子							1人
	副園長	神里力							1人
	事務長	細川妃奈子							1人
	主任保育士	青木蘭子							1人
	看護師 (兼保育士)	赤嶺千夏							(1人)
	フリー保育士	仲里緑、國仲幸恵、松川あさひ、嘉数明美							4人
	フリー子育て 支援員	名護利枝子、外間小枝子							2人
	調理員	知念典子、伊集喜美子、城間ひとみ、長浜かよ子							4人
	事務員兼用 務員	神里良光							1人
	産休・育休	桃原有華、安里奈津樹、佐藤有里沙、川上みく							4人
		合計						112人	35人

## 令和5年度(2023年度) やまがわ保育園 全体の年間保育計画 (別紙1)

法人理念		○一人ひとりの子どもを大切に、子どもの発達に寄り添い、保護者と共に子どもの最善な利益を求め、信頼される保育園を目指します ○地域の子育て支援の増進を図ります				
保育方針		①健康な身体づくりと生きる力を育みます ②養護と教育の行き届いた環境の中で子供の様々な欲求を満たし生命の保持及び情緒の安定を図ります ③職員一人ひとりが常に計画、実践、評価、改善を行いながら努力研鑽し愛情豊かな保育を実践します				
保育目標		や さしい子ども (ま) なぶ子ども (か) んばる子ども (わ) のある子ども				
社会的責任		人権尊重	説明責任	情報保護	苦情処理・解決	
・保護者や地域社会に対し保育園の役割を保育指針に基づき行う		・基本的人権を尊重する。 ・現在をよりよく生き一人ひとりを大切に保育をする ・児童の最善の幸せを考慮する	・保護者や地域社会に対して理念方針や保育活動の目的、計画を丁寧に説明する ・園児の園での様子、活動内容を説明する。	・知りえた子どもや保護者に関する情報は漏らさない(児童福祉法第18条22) ・得た情報は当園の円滑な運営に必要な範囲内で活用する	・苦情解決責任者 苦情受付担当を整備して利用者の苦情処理解決を図る	
		各クラス保育目標				
		ほし組(0歳児)	つき組(1歳児)	はな組(2歳児)	にじ組(3歳児)	たいよう組(4歳児)
養護・教育	生命保持・情緒安定	・保健的で安全な環境作りや常に身体の状態を細かく観察し、疾病や異常の発見に努め快適に生活ができるようにする ・子ども一人ひとりの生活リズムを重視して食欲、睡眠、排泄等の生理的欲求を満たし、生命の保持と生活の安定を図り、甘えなどの依存的欲求を満たす	・健康的で安全な環境づくり、一人ひとりの子どもの身体の状態を観察し睡眠など適切な休息を用意し、快適な生活ができるようにする ・一人ひとりの子どもの状態を適切に把握し生理的欲求・依存的欲求を満たし情緒の安定を図る	・一人ひとりの子どもの欲求を十分に満たし生命の保持・情緒の安定を図ると共に集団生活による緊張の緩和を図る ・安心して生活しながら食事、衣服、着脱、排泄の簡単な身の回りの活動を自分でしようとする自我の芽生えを受け止める	・基本的な生活習慣を意図的に行うようになる ・一人ひとりの子どもの欲求を十分に満たし生命の保持、情緒の安定を図る	・健康、安全など生活に必要な基本的な生活習慣が見につくようになる ・様々な経験を通して自己を十分に発揮して回りや協調しながら生活できるようになる
	健康	・清潔にしておく事で心地よさを感じ一定のリズムを身につけるようにする ・いろいろな遊の中で十分に体を動かす	・個人差の大きい時期なので一人ひとりの子どもの発達状態を良く知り自分でしようとする意欲を促す	・身の回りの事を自分でしようとする自我が育ち自己主張を繰り返す	・身の回りの事が自分で身につけることができ健康状態が安定していく	・安全や危険の意味や決まりが理解できるようになる
	人間関係	・安心できる人的物的環境の下で優しく受容されることによって興味や好奇心を育む	・保育士に見守れながら玩具などを通して子ども同士の関わりが芽生えるようにする	・友だちや大人との関わる事で生活や遊びの中で順番や決まりがあることを知る	・子どもの気持ちを温かく受容し、保育士と一緒にいる事で安心できる思いやり人間関係をつくる	・仲間とのつながりが深まる事で異年齢などの関係で思いやりや親しみをもつことが出来る
	環境	・子どもの身の回りの衣類、寝具、玩具などの点検を行い環境保健などに注意を払う	・健康的で安全な環境づくり、一人ひとりの子どもの身体の状態を観察し、適切な休息、快適な生活が出来るようにする	・自然と触れ合う中で好奇心と探究心が育つようにする	・身近な環境に興味を持ち発見、感動したり学んだり、考えたりする環境を作る	・身近な物や遊具、自然な環境などに興味をもって学んだり、考えたり、工夫して仲良く遊ぶ
	言葉	・喃語や片言を優しく受け止めてもらい発語や保育士とのやりとりを楽しむ	・大人とのやり取りの中で自から簡単な言葉を使い意志を伝えようとする	・言葉が急に増え言葉で要求ができるようになり多語文が増えてくる	・言葉を使つての表情が豊かになり、質問を盛んにし、物の名称や機能などを理解しようとする	・保育士や子ども同士の中で話す機会が多くなり意志疎通が楽しくなる
	表現	・見る、聞く、触れる、などの経験を通して探索意欲を育て周囲の大人に興味を持つようになり模倣する	・保育士の話かけに喜んだり自分から片言で話かけたりし、簡単な歌やリズムを楽しむ	・模倣が盛んになりみだり行為やごっこ遊びがみられ大人の言葉や表現などまねる	・自分のイメージを言葉、動作、造形活動などを通して素直に表現することを楽しむ	
食育	食を営む力	・一人ひとりの発育、発達状態を把握し、ミルク・離乳食を進める	・楽しい雰囲気の中で色々な食べ物に関心を持ちスプーンやフォークを使って意欲的食べようとする	・友だちと一緒に食べる楽しさを味わう ・菜園活動に興味をもつ	・食生活に必要な基本的な態度を身につける ・菜園活動を楽しみ収穫する	・食事の配膳を楽しんで行う ・嫌いな食べ物に挑戦し頑張る ・菜園等、種植から愛情を持って育て、収穫、調理まで興味をもつ
健康管理		○内科検診・歯科検診(年2回) ○日々の健康状態の視診(検温2回) ○体調不良児の記録及び家庭連絡 ○保健指導 ○年間保健計画の作成 ○保健便りの発行 ○毎月の身体測定による発育の把握		研修計画	○園内研修 ○園外研修 ○行事関係研修等の計画的な研修 ○音楽リズム研修 ○キャリアアップ研修 ○スキル向上研修	
環境・衛生管理		○施設内外の整備、用具等の清掃 自主点検 ○玩具等の洗争、消毒 ○調理職員の検便(毎月) ○尿検査2回 ○感染症のお知らせ(コロナ感染予防防止対策) ○感染症の早期発見及び早期対応 ○外部業者による点検及び害虫駆除 ○衛生マニュアルの作成 ○子ども及び職員の清潔保持		特色ある保育	○農業体験学習や自然体験 ○英会話教室 ○リズム教室 ○体育教室 ○プール教室(NB提携)	
安全対策管理		○毎月の避難訓練・消火訓練の実施 ○消防設備点検 ○遊具設備の安全点検 ○事故記録の作成及び申告 ○危険管理マニュアルの作成 ○交通安全指導		地域への行事参加	○高齢者との交流 ○地域保育園との交流 ○地域イベントへの参加	
保護者・地域への支援		○実習生、職場体験・学習(小学生・中学生)の受け入れ ○育児相談 ○個人面談 ○連絡帳による情報交換 ○地域交流訪問		評価	○保育園の評価・保育士の評価・調理員の評価を行い、保育の質の向上へ繋げる	
給食管理		○食物アレルギーの除去食の確認 ○給食献立表・食育だよりの発行 ○職員による検査 ○子どもの食に関する相談・助言 ○食育年間計画表作成		小学校との連携	○小学生との体験学習を通して触れあい参加を持つ	



(別紙2)

令和5年度(2023年度) やまがわ保育園 年間行事計画表(案) 予定表は一部変更になる時があります。毎月の園だよりで確認して下さい

4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1 土	入園式	1 月	フール	1 木		1 土	個人面談の月	1 火		1 金		1 日		1 水	英会話	1 金		1 月	元日	1 木		1 金	ひなまつり会
2 日		2 火		2 金		2 日		2 水	英会話	2 土		2 月	フール	2 木		2 土		2 火	年始休日	2 金	節分	2 土	
3 月	ならし保育	3 水	憲法記念日	3 土		3 月	フール	3 木		3 日		3 火		3 金	文化の日	3 日		3 水	年始休日	3 土		3 日	
4 火		4 木	みどりの日	4 日		4 火		4 金		4 月	フール	4 水	英会話	4 土		4 月	フール	4 木	御用始め	4 日		4 月	フール
5 水	英会話	5 金	こどもの日	5 月	フール	5 水	英会話	5 土		5 火		5 木		5 日		5 火		5 金		5 月	フール	5 火	
6 木		6 土		6 火		6 木	七夕祭り	6 日		6 水	英会話	6 金		6 月	フール	6 水	英会話	6 土		6 火	保護者懇談会	6 水	英会話
7 金		7 日		7 水	英会話	7 金	体育教室	7 月	フール	7 木		7 土		7 火	じゃが芋植付	7 木		7 日		7 水	英会話	7 木	避難訓練
8 土		8 月	フール	8 木	リットミック	8 土		8 火		8 金	体育教室	8 日		8 水	英会話	8 金	体育教室	8 月	成人の日	8 木	リットミック	8 金	体育教室
9 日		9 火	英会話	9 金	体育教室	9 日		9 水	英会話	9 土		9 月	スポーツの日	9 木	リットミック	9 土		9 火		9 金	体育教室	9 土	
10 月	フール	10 水		10 土		10 月	フール	10 木	リットミック	10 日		10 火		10 金	体育教室	10 日		10 水	英会話	10 土		10 日	
11 火		11 木	リットミック	11 日		11 火		11 金	山の日	11 月	フール	11 水	英会話	11 土		11 月	フール	11 木	リットミック	11 日	建国記念日	11 月	フール
12 水	英会話	12 金	体育教室	12 月	フール	12 水	英会話	12 土		12 火		12 木	リットミック	12 日		12 火		12 金	体育教室	12 月	振替休日	12 火	弁当会お別れ遠足
13 木	リットミック	13 土		13 火		13 木	リットミック	13 日		13 水	英会話	13 金	体育教室	13 月	フール	13 水	英会話	13 土		13 火		13 水	英会話
14 金	体育教室	14 日	母の日	14 水	英会話	14 金		14 月	フール	14 木	リットミック	14 土		14 火		14 木	リットミック	14 日		14 水	英会話	14 木	リットミック
15 土		15 月	フール	15 木	弁当会	15 土		15 火		15 金		15 日		15 水	英会話	15 金		15 月	フール	15 木	弁当会	15 金	誕生日会
16 日		16 火	避難訓練	16 金	体育教室	16 日		16 水	英会話	16 土		16 月	フール	16 木	弁当会	16 土		16 火	避難訓練	16 金	体育教室	16 土	
17 月	フール	17 水	英会話	17 土		17 月	海の日	17 木	弁当会(参観)	17 日		17 火	避難訓練	17 金		17 日		17 水	ムー子	17 土		17 日	
18 火	避難訓練	18 木	弁当会(遠足)	18 日	父の日	18 火	避難訓練	18 金	体育教室	18 月	敬老の日	18 水	英会話	18 土		18 月	フール	18 木	弁当会	18 日		18 月	フール
19 水	英会話	19 金		19 月	フール	19 水	英会話	19 土		19 火	避難訓練	19 木	弁当会	19 日		19 火	避難訓練	19 金		19 月	フール	19 火	
20 木	弁当会	20 土		20 火	避難訓練	20 木	弁当会	20 日		20 水	英会話	20 金		20 月	フール	20 水	英会話	20 土		20 火	避難訓練	20 水	春分の日
21 金		21 日		21 水	英会話	21 金	体育教室	21 月	フール	21 木	弁当会	21 土	うどん会	21 火	避難訓練	21 木	弁当会	21 日		21 水	英会話	21 木	
22 土		22 月		22 木	誕生日会	22 土	園内研修	22 火	避難訓練	22 金	体育教室	22 日		22 水		22 金	体育教室	22 月	フール	22 木	誕生日会	22 金	体育教室
23 日		23 火		23 金	慰霊の日	23 日		23 水		23 土	秋分の日	23 月	フール	23 木	勤労感謝	23 土	おゆうぎ会	23 火		23 金	天皇誕生日	23 土	卒園式
24 月	フール	24 水	英会話	24 土	園内研修	24 月	フール	24 木	誕生日会	24 日		24 火	スターフルーツ	24 金	体育教室	24 日		24 水	英会話	24 土	新個人面談	24 日	
25 火	こいのぼり掲揚	25 木	誕生日会	25 日		25 火		25 金	体育教室	25 月	フール	25 水		25 土	園内研修	25 月		25 木	誕生日会	25 日		25 月	
26 水		26 金	体育教室	26 月		26 水		26 土	園内研修	26 火	ゴーヤ収穫祭	26 木	誕生日会	26 日		26 火		26 金	体育教室	26 月	フール	26 火	
27 木	誕生日会	27 土	園内研修	27 火	親子遠足	27 木	誕生日会	27 日		27 水		27 金	体育教室	27 月		27 水	誕生日会	27 土	園内研修	27 火	じゃが芋収穫	27 水	英会話
28 金	体育教室	28 日		28 水		28 金		28 月	旧盆	28 木	誕生日会	28 土		28 火		28 木	御用納め	28 日		28 水		28 木	
29 土	昭和の日	29 月		29 水		29 土		29 火	旧盆	29 金		29 日		29 水	誕生日会	29 金	年末休日	29 月	フール	29 木		29 金	新年度準備
30 日		30 火		30 金		30 日		30 水	旧盆	30 土	園内研修	30 月		30 木		30 土	年末休日	30 火	英会話			30 土	新年度準備
		31 水				31 月		31 木				31 火				31 日		31 水				31 日	

プール(4歳児のみ)、リットミック(2・3・4歳児)、英会話(3・4歳児)

令和5年度(2023年)やまがわ保育園 食育年間計画 (別紙3)

<b>目標</b>		食と健康；空腹を感じるリズムある生活を送る 食と文化；沖縄の行事食に興味を持つ 食と料理；身近な食材を使って調理を楽しむ	命の育ちと食：自然の恵みと働く事の大切さを知り、感謝の気持ちを持って食事を味わう。 食と人間関係：身近な人と一緒に食べる楽しさを味わう										
0才児		<b>3ヶ月～概ね8ヶ月</b>	<b>概ね9ヶ月～概ね10ヶ月(モグモグ期)</b>		<b>概11ヶ月～概ね12ヶ月(カミカミ期)</b>	<b>概ね12ヶ月～概ね24ヶ月(バクバク期)</b>							
	ねらい 内容 配慮	安定した人間関係の中でミルクを飲み、心地よい生活を送る ・空腹感を受け止め、個々に合わせて、優しく語りかけながら授乳を行なう ・ミルクの量、時間など保護者と連絡をとる	・保育園の食事に期待して、意欲的に食べようとする ・手掴みで食べることを大切に自分で食べようとする意欲を育てる ・一人一人の子どもの発育、発達状態を把握し家庭と連携を取りながら個人差に配慮する。		・歯ごたえのある食事に慣れ噛む事を身につく ・空腹を感じる食事のリズムを整える ・大きさや硬さを工夫して、食べやすいようにする ・手掴みやスプーンやフォークを使って楽しんで食べられるように、丁寧にかかわる	発達に応じて幼児食に移行し、楽しい雰囲気の中で会話を楽しみながら食事の挨拶をする ・保育者が食事の挨拶など言い挨拶を知らせていく ・楽しい雰囲気の中で「美味しいね」と声をかけられないように食材を味えるようにする。 ・薄味で調理する							
1才児		<b>4月</b>	<b>5月</b>	<b>6月</b>	<b>7月</b>	<b>8月</b>	<b>9月</b>	<b>10月</b>	<b>11月</b>	<b>12月</b>	<b>1月</b>	<b>2月</b>	<b>3月</b>
	ねらい 内容 配慮	・保育者や友達と楽しい雰囲気の中で食べようとする意欲を高める ・美味しいね、カミカミ等と優しく声かけながら食事の楽しさや美味しさを感じられるようにする ・保育者が手を添えて援助しながら、食器を添える事を知らせていく。	安定した生活リズムで体を十分に動かして空腹を感じる スプーンやフォークを使ってこぼしながら一人で食べる	個々の体調に合わせて食べる量を調整して楽しく食べられるようにする。 自分でしようとする気持ちを大切に、必要な時に援助することで、満足感が得られるようにする。	・苦手なものを少量ずつでも食べようとする。 様々な食べ物を見て、触って、自分で食べようとする	・咀嚼が十分に身につくように援助して自分で食べるように意欲を育む ・味や食材の好みが出て来ることを認めながら様々な味に慣れさせるように <b>無理なく個々に対応する。</b>	・食事に関する語彙が増加する ・器を持ち上げて食べるようになる。 ・食べ物の色、匂い、味の言語表現を伝えながら食への感性を育む ・声だけではなく、子どもの器を持つ手を支えて食べやすいように援助する。						
2才児	ねらい 内容 配慮	・楽しい雰囲気の中で、友だちや保育者と一緒に食事をするを楽しむ ・個々に合わせた食事の量を盛り付け完食の満足感を味わうようにする。 ・食器の持ちかたを個々に丁寧に教える。 ・スプーンやフォークの正しい持ち方を教える	・いろいろな食材に興味を持って、楽しんで食べる ・適度の運動を促すことで一定量を完食する満足感を味わうようにする。 ・畑の野菜を観察して、食材への興味を育てていく。	・箸を使う事により喜びを感じて、意欲的に食べる ・箸を使った遊びを取り入れながら、少しずつ箸の持ち方を伝えて、個々の発達に合わせて箸に移行する	・自己所有の箸や弁当箱に喜びを感じながら食事をする ・弁当箱や箸の出し入れの仕方を覚える ・子どもの発達や食事量に合わせた素材を用意して頂くように保護者に依頼する ・個々に丁寧にに関わり、自らしてみようと思いう気持ちを育む								
	ねらい 内容 配慮	・身近な人と会話を楽しみながら食べる(コロナ禍で黙食) ・野菜を育てながら食材への興味を育む ・食べ物に興味を持ち意欲的に食べようとする姿を受け止め自立心の芽生えを尊重する ・野菜の成長を見て好奇心や思考力を育む	・食事に必要な基本的な態度を身につける ・友達と食べる楽しさを味わう ・好きな食べ物を楽しく食べられるように環境設定に工夫する ・食への興味や苦手な食材への意欲を育てていく。	・ <b>苦手なものを少量だけでも味わって色々な食品の味に触れていく。</b> ・ <b>好き嫌いがわかり分量などを保育士伝える</b> ・ <b>誘いかけをしなから無理強いくことなく子供の意思を尊重するように心がける</b> ・食べる速さに差が有る時は、食べ終えた子の落ち着ける空間を確保する。	・基本的食習慣が整うように意欲的に取り組む ・個々に確認しながら、援助の必要なところを丁寧に係っていく。								
3才児	ねらい 内容 配慮	・身近な人と会話を楽しみながら食べる(コロナ禍で黙食) ・野菜を育てながら食材への興味をもつ ・食事の準備から方付けまでの流れを確認し自分で行うようにする。 ・栽培を通して、子ども日常的に生活の一部として捉えられられるように継続して関わっていく	・自分の食べられる量を知り加減を保育士に伝える ・農業体験を通して優しく丁寧に育てていることを教える ・よく噛むことを伝えて、咀嚼力を育む ・もったない、残さない、こぼさないことを意識させる ・農業体験を通して栽培した食材が食卓に上がるサイクルを知る	・3つの食品群について知り、食べ物と体の関係に興味をもつ ・活動が活発になり、食べられる量が増えてくる ・体の仕組みや歯の仕組みを絵本や図表を用いて、興味をもたす ・食材をゆっくり味わいながら、意欲的に食事する事を育てる	・気持ちよく食べるためのマナーを身につける。 ・食事中、正しい姿勢を保持できるように声かけの工夫をする。								
	郷土 ねらい	・地域で培われている食文化を体験し、郷土への関心をもつ (中身汁・クーブイリチー、千切り大根炒め、ひなまつり、ムーチ、沖縄そば、煮つけ、田芋りんかく)											
職員の連携		・アレルギー対応のような異なった献立を摂っている子供について共通認識をもつ ・給食会議											
家庭との連絡		・献立表配布・給食日より配布・食事調査(離乳食開始前)・アレルギー調査											



令和5年度 保健年間計画 (別紙4)

やまがわ保育園

(2023年度)	健康管理内容	保健内容
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>こどもの身体的特徴の把握(発育状況・予防接種状況、体質・特徴に於ける状況把握)</li> <li>検温の徹底、生活習慣形成の状況把握 ・SIDS防止、睡眠チェック徹底</li> <li>健康状態良好励行、室内整備、医薬品整備・感染予防</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>遊具の安全点検、検尿</li> <li>室内外の消毒、換気、(調乳・救急用品)</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス、インフルエンザ、アデノウイルス、その他の感染症予防</li> <li>戸外遊び、園外保育を十分に楽しみ、健康増進を図る ・新入園児の疲労に注意</li> <li>風通しを良くし気温と室温の差に留意、水分補給に注意</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>室内外の消毒、換気、</li> <li>遊具の消毒・壁・床</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス、インフルエンザ、アデノウイルス、その他の感染症予防</li> <li>1回目・内科、歯科検診 ・視診、検温の徹底</li> <li>夏に向けての衛生監理・梅雨時の衛生指導</li> <li>熱中症、日射病に注意し、水分補給や給食を十分に取れるような計画を立てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内科・歯科検診</li> <li>梅雨時の衛生管理</li> <li>クーラー分解・清掃作業</li> <li>害虫駆除</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>暑さに体が対応しにくいので休息・昼寝を十分にとれるように配慮する。</li> <li>皮膚、頭髮の清潔強化(しらみの発生に注意)</li> <li>汗をかいたら衣服を着替え清潔が感じられるように配慮する。</li> <li>熱中症、日射病に注意し、水分補給や給食を十分に取れるような計画を立てる。</li> <li>新型コロナウイルス、インフルエンザ、アデノウイルス、その他の感染症予防</li> <li>プール開き(水遊び時の指導及び健康状態の確認)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏季の衛生管理</li> <li>感染予防対策</li> <li>遊具の消毒・壁・床</li> <li>救急法研修</li> <li>室内外の消毒、換気、</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>水遊びを楽しむ(健康状態の観察の強化、衛生管理に十分に気をつける)</li> <li>汗をかいたら衣服を着替え清潔が感じられるように配慮する。</li> <li>熱中症、日射病に注意し、水分補給や給食を十分に取れるような計画を立てる。</li> <li>新型コロナウイルス、インフルエンザ、アデノウイルス、その他の感染症予防</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏期の衛生管理</li> <li>室内外の消毒、換気、</li> <li>遊具の消毒・壁・床</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス、インフルエンザ、アデノウイルス、その他の感染症予防</li> <li>熱中症、日射病に注意し、水分補給や給食を十分に取れるような計画を立てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏期の衛生管理</li> <li>室内外の消毒、換気、</li> <li>遊具の消毒・壁・床</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>積極的に戸外遊びを推進し体力増進をはかる</li> <li>うんどうかいに向けて体力強化推進</li> <li>新型コロナウイルス、インフルエンザ、アデノウイルス、その他の感染症予防</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>貯水槽清掃・消毒作業</li> <li>室内外の消毒、換気、</li> <li>検尿</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>戸外で元気に運動して丈夫な身体づくりをする</li> <li>気温の変化による衣服の調整</li> <li>新型コロナウイルス、インフルエンザ、アデノウイルス、その他の感染症予防対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大掃除</li> <li>室内外の消毒、換気、</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>寒さに負けない健康な体づくりに対する知識を身につけさせる。</li> <li>室内の換気、室温、湿度に注意 2回目・内科、歯科検診</li> <li>新型コロナウイルス、インフルエンザ、アデノウイルス、その他の感染症予防対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>室内外の消毒、換気、</li> <li>内科・歯科検診</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>寒さに負けず積極的に戸外遊びをする。</li> <li>室内の換気、室温、湿度に注意 ・検温の徹底 ・うがい励行</li> <li>新型コロナウイルス、インフルエンザ、アデノウイルス、その他の感染症予防対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>室内外の消毒、換気、</li> <li>遊具の消毒・壁・床</li> <li>暖房の調節</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>寒さに負けず積極的に戸外遊びをする。 ・視診、検温の徹底</li> <li>新型コロナウイルス、インフルエンザ、アデノウイルス、その他の感染症予防対策</li> <li>健康記録の整理 ・検温の徹底 ・うがい励行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>室内外の消毒、換気、</li> <li>暖房の調節</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合的に清潔な習慣と健康管理に努める ・視診、検温の徹底</li> <li>保健計画の反省 ・健康状態の引継ぎ</li> <li>新型コロナウイルス、インフルエンザ、アデノウイルス、その他の感染症予防対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>室内外の消毒、換気、</li> <li>各種保健統計(伝染病、病欠、疾患、ケガ)</li> </ul>

※ ・毎月(調理員の検便) ・毎月砂場の消毒・毎日園児・職員の検温と消毒 ・園児・職員の手洗いの徹底  
 ・毎日マスク着用の徹底 ・園児毎月身体測定

# やまがわ保育園研修計画（令和5年度）

（別紙5）

月	行事	園内研修	キャリアアップ	スキル向上	事務・看護師・調理	理事長、園長研修
4	入園式 春の遠足	新入児を迎えて 全体の保育計画 ・食物アレルギーの対応				
5	鯉のぼり制作	・消防計画 ・防災訓練マニュアル				・園長研修
6	健康診断	・前年度事故報告の振り返り 感染症について		15日 新任保育士研修		①行政説明/講演 ②県子育て支援課 ③保育施設における人材育成
7	個人面談	外部講師 ゆいまーる		実技研修 ②メイト ③サマースクール		①施設長マネジメント ②日本保育協会
8	保育参観	・職員の体育教室 ・リズム研修会		17日 主任研修	②公衆衛生研修会	
9	敬老会	・保育所自己評価 ・縦割り保育	県主催に準ずる	県社会福祉協議会	①フッ化物先口拡大研修 ②南部保健所	
10	うんど う会	・AED研修 ・危機管理マニュアル	県主催に準ずる	普通救命講習	普通救命講習	防火管理新規講習 (副園長)
11		・食育計画	県主催に準ずる		県社会福祉協議会	
12	おゆう ぎ会		県主催に準ずる			①市町村所長研修 ②県社会福祉協議会 ③行政説明、講義
1	健康診断	保育実施に関して留意 すべき事項(P285)		13日 日保協一泊研修 主任・保育士	日保協一泊研修 希望者職員	
2	お別れ 遠足	・行事について			①給食担当研修 ②県社会福祉協議会 ③食育、5感について	
3	卒園式	・1年間の振り返りと次年度事業計画 ・次年度クラス編成				



# 令和5年度(2023年度)避難・消火訓練年間計画表

(別紙6)

月	設定	ねらい	実施方法	避難場所	
4月	火災時の避難 避難 出火場所 (調理室)	○火災の恐ろしさを知る ○火災報知機の音を覚える ○避難経路を知る ○避難方法、約束事を知る	○火災報知器の合図で保育士の元に 集まる ○園内放送で出火場所、避難方法、場所 指示する。 ○安全確認をしながら園児を誘導する	各保育室より 第一駐車場の 園庭へ避難する	○出席点呼・人数確認を 行い園長に報告する ○職員間の役割分担を把握 し園児を安全な避難する
	消火訓練 (厨房)	○消火器の場所の確認 ○初期消火活動の重要性を 知る	○消火器の設置場所確認をする ○消火器の使用方法を知る ○厨房器具や電気器具を確認し、火元 の原因による器具の点検など行う		○全職員が消火器の設置個 所、使用方法を学び把握 する
5月	火災時の避難 避難 出火場所 2歳児保育室	○火災の恐ろしさを知る ○火災報知機の音を覚える ○避難経路を知る ○避難方法、約束事を知る	○火災報知器の合図で保育士の元に 集まる ○園内放送で出火場所、避難方法、場所 指示する。 ○安全確認をしながら園児を誘導する	各保育室より 第二駐車場に 避難する	○出席点呼・人数確認を 行い園長に報告する ○職員間のチームワークで 避難する
	消火訓練 (はな組)	○初期消火活動の重要性を 知る	○消火器の設置場所確認をする ○消火器の使用方法を知る ○厨房器具や電気器具を確認し、火元 の原因による器具の点検など行う	(2歳児)	○全職員が消火器の設置個 所、使用方法を学び把握 する ○日頃から防火管理意識に 心がける
6月	○地震・火災 (食事前)	○地震時の身の守り方を知る ○地震・火災による二次災害 の恐ろしさを知り、避難方 を・約束事を知る ○放送を良く聞き揺れが落ち 着くまで鈴かに待つ	○二次災害発生に伴う、避難方法を知る ○火災報知器を作動させ音を確認する ○園内放送で出火場所、避難方法を 指示する。 ○保育士に誘導されながら安全な場所に 誘導する	○屋上スカイパークに に避難する。 ○外階段の利用	○第一に「命」を優先に考 え、慌てずに外階段を利用 する。 ○職員間の役割分担を把握 し園児を安全な避難する
	○消火訓練 (たいよう組)	○消火器の使用方法を知る ○初期消火活動の重要性を 知る	○消火器の使用を実践する ○厨房器具や電気器具を確認し、火元の 原因による器具の点検、確認を行う ○消火器の設置場所確認、点検を行う	(4歳児)	○全職員が消火器の設置個 所、使用方法を学び把握 する ○日頃から防火管理意識を 心がける
7月	○台風時の避難	○台風災害の恐ろしさを話し 等を通して知る	○台風の時期や暴風警報が出た時、強風の 恐ろしさを知り登降園で事故、ケガがな いように気を付ける	○各保育室にて降園 待機する。	○、強風の時の恐ろしさ を学ぶ ○情報収集
	ハブの対処	○ハブに遭遇した時の注意 対応や避難方法を知る	○身近な場所で遭遇する可能性がある事を 話し、注意点や対処方法を知る		○図鑑など見て蛇の生態 を学ぶ
	消火訓練 (つき組)	○消火器の使用方法を知る ○初期消火活動の重要性を 知る	○消火器の使用方法を知る ○厨房器具や電気器具を確認し、火元の 原因による器具の点検、確認を行う ○消火器の設置場所確認、点検を行う	(1歳児)	○全職員が消火器の設置個 所、使用方法を学び把握 する ○日頃から防火管理意識に 心がける
8月	○火災(全焼) 時の避難 (土曜日)	○火災報知器の音を覚える ○避難経路の確認 ○避難方法・約束事の確認 ○消防通報の確認	○火災報知機を作動させる ○園内放送で出火場所、避難場所を知ら せる ○保育士に誘導されながら安全な場所へ 避難する	○第一避難場所 園庭に避難する	○出席点呼、人数確認 を忘れずに報告 ○職員間の役割分担で 迅速に園児を安全な場所 に避難する
	○消火訓練 (にじ組)	○消火器の使用方法を知る ○初期消火活動の重要性を 知る	○消火器の使用を実践する ○厨房器具や電気器具を確認し、火元の 原因による器具の点検、確認を行う ○消火器の設置場所確認、点検を行う		○全職員が消火器の設置個 所、使用方法を学び把握 する ○日頃から防火管理意識に 心がける
9月	地震・津波 時の避難	○地震・津波による二次災害 の恐ろしさを知り、避難方法 ・約束事を知る	○地震時の身の守り方を知る。 ○園内放送で出火場所、避難 の方法を指示する。	○第3避難場所 避難する(屋上)	○職員同士の係りの確認 ○点呼、人数確認 ○日頃から防火意識を持つ
	○消火訓練 (事務所)	○消火器の使用方法を知る ○初期消火活動の重要性を 知る	○消火器の使用方法を知る ○厨房器具や電気器具を確認し、火元の 原因になる器具の点検、確認を行う	(事務所)	○来月の消防署による避難 訓練要請起案提出

月	設定	ねらい	実施方法	非難場所	留意点
10	総合避難訓練 (調理場)	○消防とタイアップして 避難訓練を行う	○警報機を作動させ、消防、に連絡 ○園内放送で避難場所を知らせる ○園児を落ち着かせ迅速に避難する	山川体育センター	○消防の方の話を静かに聞く ○職員の役割分担の協力 ○情報収取
	○消火訓練 (全員)	○消火器の使用方法を知る ○初期消火活動の重要性を知る	○消火器の使用方法を知る ○厨房器具や電気器具を確認し、火元の 原因になる器具の点検、確認を行う		○全職員が消火器の使用方法 など実践し消防士のアドバイ スを受ける
11	不審者侵入時 の避難訓練	○不審者が園内に侵入した際 の対応や安全な避難方法を を知る	○ゆっくり、落ち着いて「何の御用」が聞 き時間を稼ぎ、園内放送で合言葉で避難 の方法を指示する	○施錠可能な場所 に避難し、侵入を 防ぐ	○あいことば 「花子さん1番に電話」
	○消火訓練 (厨房)	○初期消火活動の重要性を 知る	○厨房器具や電気器具を確認し、火元の 原因になる器具の点検、確認を行う ○食事を中断し、保育士の指示に従う		○日頃から防火意識を育て る。
12	地震・津波 (昼食)	○地震・津波による二次災害 の恐ろしさを知り、避難方法 ・約束を知る	○振動が収まるまで安全な場所に集まる ○食事を中断し、保育士の指示に従う	○屋上に避難する ○外階段を使用する	○長期戦になること意識 し、飲み物、新聞紙等用 意する。
	○消火訓練 (たいよう組)	○消火器の使用方法を知る ○初期消火活動の重要性を 知る	○消火器の使用方法を知る ○厨房器具や電気器具を確認し、火元の 原因になる器具の点検、確認を行う		○全職員が消火器の使用 方法、設置個所を把握 する
1	火災時の避難 訓練 (乳児室)	○火災の恐ろしさを知る ○火災報知機を作動 ○避難経路を知る ○避難方法、約束事を知る	○調乳室から煙が出る ○火災報知器の合図で保育士の元に 集まる ○園内放送で出火場所、避難場所を知らせる	各保育室より 第一駐車場の 園庭へ避難する	○出席点呼、人数確認を 行い園長に報告する。
	○消火訓練 (ほし組)	○消火器の使用方法を知る ○初期消火活動の重要性を 知る	○厨房器具や電気器具を確認し、火元の 原因になる器具の点検、確認を行う	(0歳児)	○全職員が消火器の使用 方法、設置個所を把握 する
2	火災時の避難 避難	○火災の恐ろしさを知る ○火災報知機の音を覚える ○避難経路を知る ○避難方法、約束事を知る	○火災報知器の合図で保育士の元に集まり 避難する ○園内放送で出火場所、避難 の方法を指示する。	各保育室より 第二駐車場に 誘導する	○出席点呼、人数確認を 行い園長に報告する。 ○職員間のチームワークで 避難する
	○消火訓練 (つき組)	○消火器の使用方法を知る ○初期消火活動の重要性を 知る	○厨房器具や電気器具を確認し、火元の 原因になる器具の点検、確認を行う		○全職員が消火器 使用方法、設置 箇所を把握する
3	火災時の避難 避難	○1年間学んだ避難方法・約 速事等確認する。	○火災報知器の合図で保育士の元に集まる ○園内放送で出火場所、避難の方法を知ら せる。 ○おさない、慌てずに速やかに避難する。	第一避難場所 へ誘導する。	○職員間のチームワークで 避難する
	○消火訓練 (厨房)	○初期消火活動の重要性を 知る	○厨房器具や電気器具を確認し、火元の 原因になる器具の点検、確認を行う		○出席点呼、人数確認を 行い園長に報告する。